

# なばり発！ ボランティアパック報告



名張市災害ボランティア  
支援センター発行



出発式

株式会社「メイハン」よりバスを無償で提供・ご協力いただきました。

平成23年7月11日(月)～  
7月15日(金)、現地での復興支援をしようと、名張市内外から26歳～67歳の男女17名のボランティアが集まり、バスで若手県大槌町へ向かい、3日間の復興支援ボランティア活動を行いました。



震災4か月後の大槌町中心街の様子

大槌町中心街でのゴミ拾い



3日間と限られた時間ではありませんでしたが、大槌町災害ボランティアセンターの指示により、現地の復興に少しでも役立てればと参加者全員が一つのチームとして団結し、現地の相撲場での泥をかぶった写真の清掃・整理を行っている『パレスチナの子どものキャンプ』(NPO)のお手伝いや、個人宅での『泥出し』『砂利洗浄』『写真洗浄』などを行いました。



相撲場での写真洗浄

川沿いに集積されたゴミ



泥だしと砂利洗浄

炎天下の中での活動でしたが、現地の方の温かい振る舞いや気遣い、交流を通じ、人と人とのつながりの大切さや助け合いの必要性を改めて認識する場となりました。



庭泥だし

また、活動終了後には、現地の子ども達とサッカーをして共に楽しいひと時をすごしました。



現地の子どもの交流

大槌町災害ボランティアセンターにて

